

報道関係各位



<1/4>

平成 30 年 3 月 1 日

一般社団法人デジタルメディア協会
理事長 襟川 恵子

デジタル・コンテンツ・オブ・ジ・イヤー‘17／第 23 回 AMD アワード 年間コンテンツ賞「優秀賞」の授賞作品 10 作品が決定

～「総務大臣賞」と「理事長賞」は、3 月 12 日(月)に発表～

一般社団法人デジタルメディア協会(所在地: 東京都中央区、以下 AMD)は、『デジタル・コンテンツ・オブ・ジ・イヤー‘17／第 23 回 AMD アワード』において、年間コンテンツ賞「優秀賞」の授賞作品 10 作品、「審査員特別賞」、「功労賞」、「江並直美賞(新人賞)」、「リージョナル賞」の授賞者及び授賞作品を決定しました。

なお、「総務大臣賞」及び「AMD 理事長賞」は、「優秀賞」の 10 作品の中から選考されます。

＜年間コンテンツ賞「優秀賞」＞

作品名 50 音順

	作品名	制作・関連会社等
1	あゝ、荒野	株式会社スターサンズ/株式会社テレビマンユニオン
2	AbemaTV	株式会社 AbemaTV
3	オールタイム・ベストアルバム「Finally」	安室奈美恵／Dimension Point
4	漢字 6 万文字の国際標準化	独立行政法人情報処理推進機構(IPA)
5	SNOW 顔認識スタンプ	SNOW Japan 株式会社
6	日清食品 カップヌードル HUNGRY DAYS シリーズ	日清食品ホールディングス株式会社/株式会社電通/ 株式会社ギークピクチュアズ
7	Nintendo Switch	任天堂株式会社
8	VR ZONE SHINJUKU	株式会社バンダイナムコエンターテインメント
9	フリー素材アイドル“Mika+Rika”	株式会社電通/株式会社スタッフ・アップ
10	フリマアプリ「メルカリ」	株式会社メルカリ

本年の年間コンテンツ賞「優秀賞」は、平成 29 年 1 月 1 日より 12 月 31 日の間に発売・発表された、最新のデジタル技術を駆使して制作された国内のデジタルコンテンツ及びサービスの中から選出されました。

また授賞作品の審査は、審査会《審査員長: 夏野剛(慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科 特別招聘教授)》にて審議し決定しています。

■『デジタル・コンテンツ・オブ・ジ・イヤー‘17／第 23 回 AMD アワード』授賞式

日時：平成 30 年 3 月 12 日(月) 16:30(開場 16:00)

会場：明治記念館 2F「富士の間」(東京都港区元赤坂)

※過去の AMD アワードにつきましては、下記 AMD ホームページをご参照下さい。

※本件に関する授賞理由や概要は別紙の資料をご覧下さい。

〈報道からのお問い合わせ先〉

一般社団法人デジタルメディア協会事務局 担当者: 城

〒104-0042 東京都中央区入船 2-4-3 マスダビル 6F

TEL 03-6277-3618 FAX 03-6277-3116

E-mail: jo.rumiko@amd.or.jp URL: <https://www.amd.or.jp/>



デジタル・コンテンツ・オブ・ジ・イヤー'17／第23回 AMD アワード
授賞作品一覧および授賞理由

■年間コンテンツ賞「優秀賞」AMD Award

<作品名 50音順>

	作品名	制作・関連会社等
1	あゝ、荒野	株式会社スターサンズ／株式会社テレビマンユニオン 映画「あゝ、荒野」は、二人の若者がボクサーをめざす寺山修二の長編小説を現代に蘇らせた。ドキュメンタリ一作品を数多く手掛けてきた制作スタッフと気鋭の俳優陣によってできあがった作品は、鮮烈で感動的なものとなった。実写映画初の劇場、配信、DVD同時ウィンドウ公開を試みるなど、公開手法も挑戦的であり、その企画力と情熱を讃える。
2	AbemaTV	株式会社 AbemaTV 多彩なジャンルコンテンツを揃えた「チャンネル」が、24時間編成された「番組表」に従って無料で配信されるという、まさにインターネット時代のテレビ局となる動画配信サービスとして新たな領域を開拓した。新たなデジタルコンテンツの流通方式を開拓した功績と、今後の発展を祈念して賞を贈る。
3	オールタイム・ベストアルバム「Finally」	安室奈美恵／Dimension Point 2018年9月16日での引退を発表した安室奈美恵。2017年11月に発売されたオールタイム・ベストアルバム「Finally」は、1992年のデビューから2017年までに発表された46曲と新曲6曲を含む、全52曲を収録。累計売上枚数は、発売初週で100万枚を記録し、史上最速でオリコン年間アルバムランキング1位を獲得、更に、発売から僅か2ヶ月で200万枚を突破。
4	漢字6万文字の国際標準化	独立行政法人情報処理推進機構(IPA) 日本語の文字コードは2002年時点で約1万種が規格化されていたが、人名・地名向けに不足があり、現場毎に個別に拡張されてきた。文字の相互運用を改善すべく2002年に経済産業省が調査を開始、結果を受けたIPAが約6万種の文字のデザインとコード付けを実施、2017年、国際規格となった。漢字の統一規格化の調査から完了まで、15年に渡る事業を称える。
5	SNOW顔認識スタンプ	SNOW Japan 株式会社 世界で2億人以上が愛用し、日本では手軽に“盛れる”スマホのカメラアプリとして女子中高生を中心に大ヒット。特徴は顔認識とARの技術によって、顔に追従してかわいく盛れるフィルターを掛けながら、動物などのグラフィックスを自動合成できる「顔認識スタンプ」。日本人気キャラクターとコラボしたスタンプも多数登場した。
6	日清食品 カップヌードル HUNGRY DAYSシリーズ	日清食品ホールディングス株式会社／株式会社電通／株式会社ギークピクチュアズ 2017年の日清カップヌードルのテーマは、「青春」。すべての人に青春はある。それは青くて、熱くて、ハングリーな日々。青春と書いて”アオハル”と読む。”アオハル”をキーワードに予告篇、魔女の宅急便篇、ハイジ篇、サザエさん篇と原作とは違ったアニメーションで独特の世界を創り出してカップヌードルのCMを展開。
7	Nintendo Switch	任天堂株式会社 プレイシーンにあわせてカタチを変えるゲーム機「Nintendo Switch」は、2017年3月の発売以来、爆発的なセールスを記録し、全世界での累計販売台数は1,400万を突破。ゲームをプレイする場所やプレイスタイルを多様化し、世界中のゲームユーザーに新たなゲーム体験を提供した革新性を評価。
8	VR ZONE SHINJUKU	株式会社バンダイナムコエンターテインメント 2016年、東京お台場で人気を博した「VR ZONE Project i Can」。その最新発展形として2017年に新宿に誕生したのが、この「VR ZONE SHINJUKU」。圧倒的な非日常体験というコンセプトはそのままに、新たに日本のみならず海外でも人気の数多くのキャラクターを題材とし、国内外を問わず体験者を魅了している。その先駆性を称えて。



	フリー素材アイドル“Mika+Rika”	株式会社電通／株式会社スタッフ・アップ
9	「私たち、無料です。」というキャッチコピーが示す通り、肖像権・著作権を放棄し、自分達の写真や動画をWEB上に公開している双子、Mika+Rika。その斬新な手法が話題となり、2017年はJAバンク静岡、東京消防庁PRムービー、名古屋市骨髓バンクへ啓発ムービー、Hitデジタルサイネージ、ソニーモバイルXperia、花王リーゼ、白元アースbe-style、FANCLスマホえんきんなどのCM等に起用されるなど注目を集めた。	
10	フリマアプリ「メルカリ」	株式会社メルカリ

■審査員特別賞 Jury's Special Award

作品名	制作・関連会社等
池の水ぜんぶ抜く大作戦	株式会社テレビ東京／株式会社Hu
得体のしれないものやいるはずのない外来種が大量に存在していた全国の池を、水を抜くという行為で高視聴率番組にした。今では自治体から多数のSOS要請が舞い込み、地域では学生や住民を巻き込んだ盛り上がりを生み出している。企画に保険をかけない大胆さで、テレビ界に新風を巻き起こした発想力と実現力を高く評価。	

■功労賞 Lifetime Achievement Award

作品名	制作・関連会社等
「ドラゴンクエスト」シリーズ	株式会社スクウェア・エニックス
30年を超える長きにわたり、多数のゲームファンに、驚きと喜びに満ちた冒險を提供してきた。日本にRPGというゲームジャンルを定着させただけではなく、進化の歩みを止めず、最新作『XI』はPlayStation®4とニンテンドー3DSで発売され、高い評価を得た。ゲームデザイナー・堀井雄二氏、マンガ家・鳥山明氏、作曲家・すぎやまこういち氏を中心とした制作陣の多大なる功績を讃える。	

■江並直美賞(新人賞) Naomi Enami Award

授賞者
瀬尾 拡史
瀬尾拡史氏は、医師兼サイエンスCGクリエイターという珍しい肩書を持ち、日本では「医学」と「CG」とを結びつけることができる唯一の医療CGプロデューサーである。例えば、シミュレーションされた数値データを、正確性はもちろんのこと、卓越したCG技術により美しく楽しく分かりやすく、見る人に伝える映像へと変化させることができる。それは見て楽しむだけではなく、医師の立場を支援し、患者を助ける側面を持つのである。

■リージョナル賞 Regional Achievement Award

作品名	制作・関連会社等
ディス(り)カバリー青森2	青森県／株式会社電通東日本
「ディスって、ディスられて、青森の魅力を新発見！？」をテーマに、「滑舌悪い関西弁 VS 青森の方言」で、日本語なのに日本一難解なラップバトルが最後まで目が離せない。もちろん見終わると、青森県に行ってみたいなることまちがいない。	



～一般社団法人デジタルメディア協会～

【活動概要】

約60社の会員により、コンテンツ分野で活躍するプレーヤーの支援、コンテンツ分野におけるビジネス環境の整備、新たな配信メディアの開拓等、コンテンツビジネスの発展に向けた多様な取組を進めています。AMDは、政府のIT戦略本部や知的財産戦略本部の取組とも歩調を合わせ、より多くの事業者や関係者と共に、一層のデジタルメディア・コンテンツ産業の振興に向けて活動を拡大してまいります。

～デジタル・コンテンツ・オブ・ジ・イヤー'17／ 第23回 AMD アワード開催概要～

- 名 称：デジタル・コンテンツ・オブ・ジ・イヤー'17／第23回 AMD アワード
- 主 催：一般社団法人デジタルメディア協会(略称／AMD)
- 後 援：総務省
- 協 賛：株式会社NTTぷらら、カドカワ株式会社、株式会社コーエーテクモホールディングス、
株式会社スクウェア・エニックス、ソニー・インタラクティブエンタテインメント、
株式会社東北新社、任天堂株式会社、株式会社バンダイナムコホールディングス
- 推薦期間：<年間コンテンツ賞> 平成29年12月7日(木)～平成30年1月12日(金)
- 授賞式：日 時／平成30年3月12日(月) 16:30～
会場／明治記念館「富士の間」
- 趣 旨：コンテンツ制作者の立場からデジタルコンテンツ産業の発展のために、デジタルメディアの質的向上ならびに人材育成を目的として、「AMD アワード」を制定致しております。
- 対象作品：<年間コンテンツ賞>
対象期間：平成29年1月1日より12月31日
 - ① 対象期間中に、日本国内において発売・発表されたデジタルメディアにて表現されたコンテンツ及びサービス(期間内に国内において普及・注目されたものを含む)
 - ② 対象期間中に、最新のデジタル技術を駆使して国内で制作されたコンテンツ及びサービス(海外展開含む)
- 審査方法：「年間コンテンツ賞」については、実行委員会の指名する第23回 AMD アワードサポーターおよび一般推薦者により、AMD ホームページから推薦された作品を別に組織する審査会(審査員長：夏野 剛(慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科 特別招聘教授))にて審議し、各賞を決定しています。
- 賞の内容：<年間コンテンツ賞>
 - 1) 大賞／総務大臣賞(該当1作品の制作者)
 - ◆Digital Contents of The Year'17 The AMD Grand Prize ～総務大臣賞～
 - 2) AMD 理事長賞(該当1作品の制作者)
 - 3) 優秀賞(該当約10作品の制作者)
※1)、2)は、「優秀賞」授賞作品の中から選出されます。
※1)、2)は、授賞式当日の発表となります。
 - 4) 審査員特別賞
業界の枠を越えてデジタルコンテンツの発展に寄与したと認められる人物に対し、審査員の合意や推薦で決定するものです。
 - 5) 功労賞
業界への長年の献身・功績のあった人物に対し与えられます。
 - 6) 江並直美賞(新人賞)
対象業績が業界における第一線へのデビューを飾るものであることを前提に業界の発展に寄与したと認められる人物に対し与えられます。
 - 7) リージョナル賞(該当1作品の企画団体)
地域に根ざしたデジタルコンテンツやサービスの中で、最も優れた功績を挙げた人物・団体に授与されます。